

かすがくん



本年度の事業の様子

詳しくは中をご覧ください。



第34回春日市弥生の里児童画大賞展

春日市青少年育成市民会議賞の作品をご紹介します

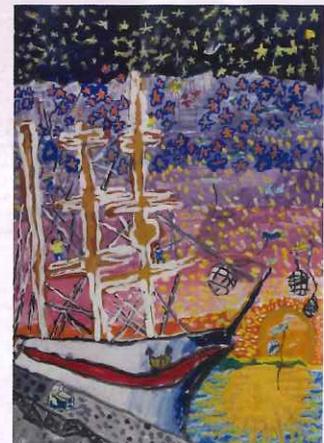
『帆船大好き』

北九州市立足原小学校 4年 ^{えび}衣非 ^{しゅんすけ}俊介さん

受賞者コメント

大好きな帆船が、きれいな星空の下にとまっている様子をイメージしてかきました。

船の立体感と空いっぱいにかがやく星が、上手に表現できたと思います。



青少年健全育成講演会

令和8年1月24日 ふれあい文化センターサンホール

落語家 橘家文太さん

「橘家文太のトークと落語の会～夢をあきらめるな!ヤンキー、落語家になる」

本年度は北九州出身、落語家の橘家文太さんをお招きし、お話しをしていただきました。約140名の方が来場され、楽しい雰囲気の中で講演会が始まりました。

文太さんは、成人式を終え「この先どうやっていこう」と考え、お金をためて上京しました。新宿を歩いている時、落語を見て「落語ってすごいな」と思い、「落語家になりたい」と決意します。5年半の修業を経て、2020年、32歳で二ツ目に昇進しました。「東京で活動するのもいいけど北九州に戻って地元で落語を広める活動をするのも面白いんじゃないか」と勧められました。寄席のない北九州を拠点に、トラックの荷台を演芸場にした「落語カー」を作り、移動しながら落語を披露する方法を思いつき、地元の施設で落語会を開いたり、地域の小学校を訪問したりして、落語を広める活動をしています。

本日の落語の演目は「黄金の大黒」「権助魚」「壺算」でした。オチ(サゲ)が大変面白く、ユーモアあふれる内容で、会場は笑いに包まれました。

参加した人からは、「人との出会いで住む世界が変わる。想像力の大切さ、いつからでも変われることを子どもたちに知ってもらいたいです。」「面白い落語を聞かせてもらいました。また聞きたいです。」「笑いすぎて涙が出そうになりました。有意義なひと時でした。ありがとうございました。」などの声が寄せられました。



薬物乱用防止・非行防止啓発事業

市内全中学校と連携し、薬物や非行防止のための講演事業に取り組んでいます。

講話を聴くことで、自分は大丈夫だと思っている生徒にとっても、薬物乱用について深く考える機会となったのではないのでしょうか。SNSでの薬物の売買や市販薬の使用などで、薬物は身近に迫る危険となっています。私たち周囲の大人も、他人事という意識ではなく、子どもたちと一緒に本気で考えなければならない問題だと感じました。

- 春日中学校 7月14日
中央少年サポートセンター 米良采岐子氏
「大切なあなたたちへ」
- 春日東中学校 10月23日
中央少年サポートセンター 米良采岐子氏
「大切なあなたたちへ」
- 春日西中学校 6月27日
ジャパンマック福岡吉塚事業所 川上春実氏・あんずさん
「薬物乱用防止、様々な依存について」
- 春日南中学校 6月16日
福岡大学薬学部 富永宏治氏
「薬物乱用防止講習」
- 春日野中学校 6月18日
一般社団法人カラフルハピフル 永野マミ氏
「命の大切さ」
- 春日北中学校 5月30日
ジャパンマック福岡吉塚事業所 川上春実氏・あんずさん
「薬物乱用防止、様々な依存について」



第17回春日市六中・生徒会サミット実践発表会&出前トーク「市長と語る」

令和7年8月8日 ふれあい文化センター大会議室

市内6中学校の生徒会役員が集まり、(株)アンテ代表取締役の島田和子先生をお招きし、生徒会活動の1年間の取り組みについて発表しました。生徒会スローガン・重点目標から各委員会の取り組みまで、とても分かりやすく丁寧に作成されたスライドをもとに、はきはきと決められた時間で力強く発表されている姿は、この1年での成長をまざまざと感じ、とても感動しました。特に、校内で動画を流し生徒会活動をPRする取り組みの名称を、学校名の一部と“YouTube”をかけ合わせて作られた「KITAtube▶」という、ネーミングセンス抜群、かつインパクトのある発表には会場から感嘆の声がたくさんあがっていました。

実践発表後は、学校ごとに分かれてグループ共有を行うことができました。他校の発表から得た気づきや、自校に取り入れたい他校の取り組みなどについて、その場で熱の冷めやらぬ状態で協議できたことは大きな収穫となりました。

これから、ぜひ春日市を引っ張っていってくれるリーダー的な存在にまで育っていかれることを期待しています。



第18回春日市六中・生徒会サミット研修会

令和7年12月6日 春日市役所大会議室

新たに選出された6中学校の生徒会役員103名が各役職に分かれてグループワークでの研修を行いました。

講師である島田和子先生から多様性ということを読み、「どんな学校にしたいか?」ということを考え、話し合いました。また起業家の宮崎麻世先生による体験談では「こうした場を設けられ学びの時間が持てる事はとてもありがたい」というお話がありました。



<生徒の感想>

- ・今日の研修を受けて、他校の現状などを知ったり、同じ役割の人とコミュニケーションを取ることができたので、今からの活動を安心してできそうなので良かった。
- ・人にはそれぞれ違う考え方、性格があり、いろいろな人が集まるからこそ、たくさんの意見が出てくるというメリットがあるけれど、一つの事(結論)を決めることが難しいということがわかり、どのように決めるのかなどを工夫していけばよいということがわかり、とても深い学びにつなげることができました。



夏休みチャレンジ教室 「起業体験(アントレプレナーシップ)プログラム」

令和7年7月30日 ふれあい文化センター大会議室

講師:EduPorte株式会社 宮崎麻世氏

グループで企業を立ち上げ、資金調達や管理、製品アイデア創出やマーケティング、さらに製品の試作と販売などを学び、実践していく取り組みでした。

最初は緊張していた子どもたちも、徐々に会社としてチームワークを発揮し、投資家役の大人を前に、自社事業をアピールし融資を受けることに挑戦したり、製品を製作・販売したりと、短時間の中で多くのことにチャレンジしていきました。

難しい内容を学びながら、子どもたちが発揮したコミュニケーション能力やチャレンジ精神などは、これからの時代を生きる糧になっていくと期待します。



小学校支援事業

小学校での青少年の健やかな育成を目的とした事業を実施するために必要な経費を支援しています。

小学校名	事業テーマ・内容	講師名
春日小	障がいのある方と交流しよう 平和学習	春日市社会福祉協議会 脇崎恵子氏 山口海空氏 NPO法人筑紫原爆被爆者の会
春日北小	薬物乱用防止教室 マイライフ・マイプラン	学校薬剤師 水谷理恵氏 様々な職種に就く地域の方4名
春日東小	学校と地域学習、コミュニティ・スクール	久留米大学教授 江藤智佐子氏
春日原小	心と体の健康講座	元小学校校長・健康管理士一般指導員 濱村徹弥氏
春日西小	ネットリテラシーとゲーム・ネットの影響	臨床心理士 平尚江氏
須玖小	ゲーム・SNS等との正しい付き合い方	臨床心理士 平尚江氏
春日南小	心の健康 ストレスとの付き合い方 ～悩みや不安への対処法	臨床心理士 平尚江氏
大谷小	米作りと世界の食糧	JA筑紫 白水清博氏
春日野小	未来へのステップ	様々な職種に就く地域の方8名
日の出小	知って、気づいて、変わっていきこう!	一般社団法人ひといく子育てコンサルタント 八尋郁子氏
白水小	将来に向けた児童の自立の心を育む SNS、スマホの正しい使い方と危険性	文科省CSアドバイザー 今村隆信氏 コンピューターハウス株式会社 青木幸子氏

春日市青少年育成市民会議

〒816-0831春日市大谷6丁目24番 春日市ふれあい文化センター内

TEL/FAX:092-572-4602 事務局:火・水・金曜日9時~17時

<構成団体>

- *春日市自治会連合会 *春日市小・中学校 PTA 連絡協議会 *春日市スポーツ少年団
- *筑紫保護区保護司会春日支部 *春日市少年補導員の会 *春日市子ども会育成会連絡協議会
- *春日市民生委員児童委員連合協議会 *ボーイスカウト春日第1団 *春日市商工会